

Unlock your inner *Strengths* by understanding yourself

～ 自己理解を深め、自分の内なる“強み”に気づきましょう ～



資質の4つのグループ

ストレングスファインダー®の資質は、以下の4つのグループに分類されています。

それぞれのグループは、その資質が何を大切にしているか、何を必要としているか、何を優先しがちなのかを表しています。

分類自体は絶対的なものではありませんが、グループの偏りを見ていくことで、その人のおおよそのあり方が見えてきます。

※各グループの優劣や、偏りの有無での良し悪しは一切ありません。

実行力 達成欲 アレンジ 信念 公平性 慎重さ 規律性 目標志向 責任感 回復志向	影響力 活発性 指令性 競争性 コミュニケーション 最上志向 自己確信 自我 社交性
人間関係構築力 適応性 運命思考 成長促進 共感性 調和性 包含 個別化 ポジティブ 親密性	戦略的思考力 分析思考 原点思考 未来志向 着想 収集心 内省 学習欲 戦略性
資質の4つのグループ	〇〇 〇〇さんのTOP 10の資質
実行力の資質 物事を実行し成果を出す	慎重さ
影響力の資質 人に影響を与え動かす	最上志向、競争性 自我
人間関係構築力の資質 人との関係性を大事にする	調和性
戦略的思考力の資質 思考する、頭脳活動	収集心、学習欲 戦略性、内省 原点思考

■ 資質の4つのグループ

ストレングスファインダー®資質分類

実行力の資質	Achiever	達成欲	1	最上志向
	Arranger	アレンジ	2	収集心
	Belief	信念	3	学習欲
	Consistency	公平性	4	戦略性
	Deliberative	慎重さ	5	内省
	Discipline	規律性	6	慎重さ
	Focus	目標志向	7	競争性
	Responsibility	責任感	8	調和性
	Restorative	回復志向	9	原点思考
影響力の資質	Activator	活発性	10	自我
	Command	指令性	11	着想
	Communication	コミュニケーション	12	個別化
	Competition	競争性	13	分析思考
	Maximizer	最上志向	14	信念
	Self-assurance	自己確信	15	自己確信
	Significance	自我	16	アレンジ
	Woo	社交性	17	公平性
人間関係構築力の資質	Adaptability	適応性	18	目標志向
	Connectedness	運命思考	19	共感性
	Developer	成長促進	20	達成欲
	Empathy	共感性	21	責任感
	Harmony	調和性	22	指令性
	Includer	包含	23	規律性
	Individualization	個別化	24	成長促進
	Positivity	ポジティブ	25	未来志向
	Relator	親密性	26	親密性
戦略的思考力の資質	Analytical	分析思考	27	活発性
	Context	原点思考	28	運命思考
	Futuristic	未来志向	29	回復志向
	Ideation	着想	30	包含
	Input	収集心	31	適応性
	Intellection	内省	32	コミュニケーション
	Learner	学習欲	33	ポジティブ
	Strategic	戦略性	34	社交性

各資質の特徴

ストレングスファインダー®の各資質は、それぞれに特徴的な傾向性を持っています。
ここでは、TOP10の各資質の持つ特徴をおおまかに説明していきます。

順位	資質	特徴	□OK/得意/アップ ⇄ ■NG/苦手/ダウン
1	最上志向	今の自分に満足せず常により良くより良くと上を目指す。質にこだわり、期限ギリギリまでブラッシュアップしようとする。弱みに目を向けるより強みに目を向ける。	☐ 特定分野でのプロフェッショナルを目指す ☐ 強みを指摘し伸ばす ☒ 二度手間や無駄なこと ☒ 自分の嫌いなことをやらされる
2	収集心	幅広く情報を集めるのが好き。知らない、わからないことがあるとすぐにネット検索して調べる。集めたモノや情報を捨てるのが苦手。	☐ 常に新しい情報に触れる ☐ 自分の持っている情報をシェアして役立ててもらう ☒ 自分の必要とする情報が足りない ☒ 情報を整理する
3	学習欲	学ぶことが好き。新しいことを学んで、それまで知らなかったことが知っている状態になっていくことを好む。初めて経験することも、それを学びの機会と捉えチャレンジする。	☐ 新しい学び ☐ 新たな仕事へのチャレンジ ☒ 毎日同じことの繰り返しで学びがない ☒ 知ったかぶりをする人
4	戦略性	達成すべき成果の落とし所が明確になると、それを実現するためのプランやアプローチ方法を、「もしこれがこうなったら？」のシミュレーションを繰り返し、いくつも考える。	☐ パターン化するための情報 ☐ 落とし所が明確になっている ☒ 意味のない無駄なこと ☒ 達成すべきゴールが不明確
5	内省	一つの物事を、自分で自分に問いかけ、答えを探すように深く考える。物事の本質を追求したい。時折一人で考える時間が欲しくなる。話す前に考える時間が欲しい。	☐ 一人でゆっくり考える時間 ☐ 学びの後の消化する時間 ☒ 考える時間を与えられないまま発言を求められる ☒ すぐに行動を起こすことを強要される
6	慎重さ	特に初めて経験することは慎重に時間を掛けてリスクを検討し、そのリスクを回避するための準備をしてから取り掛かる。抜け漏れのないよう、石橋を叩いて渡るタイプだ。	☐ 結論を出す前にしっかりと考え準備する時間がある ☐ プライバシーが守られている ☒ 十分考える時間のないまま決断を迫られる ☒ 自己開示の強要
7	競争性	何かと競い合えるライバルがいるとモチベーションが上がる。勝負ごとは、たとえ相手が子どもであっても絶対に勝ちにいく。勝てる見込みのない勝負は絶対にしない。	☐ 身近に競い合えるライバルがいる ☐ チームで勝つ目標を設定する ☒ 人前で言い負かされる ☒ 勝てる見込みのない相手に挑む
8	調和性	対立を避ける傾向がある。自分の意見がないわけではないが、譲れる範囲で周りの意見に合わせる方が楽。会議の場では、一通り他の出席者の発言を聞いてから発言したい。	☐ 争いや対立がない ☐ 全員の意見が尊重されている ☒ 会議、打ち合わせの際に真っ先に意見を求められる ☒ 誰かと誰かが大声を張り上げて喧嘩している場面
9	原点思考	過去について考えることを好む。仕事を引き受ける際は、そもそもの経緯を知りたくなる。人についてもその人のこれまでの経歴を知ると、その人がより理解できたように感じる。	☐ 物事の経緯を知る ☐ 過去の成功体験を活かす ☒ 物事の背景や経緯がわからない ☒ 周囲が過去の発言を忘れる
10	自我	周りから重要な存在であると認められたいとの強い欲求がある。周りからの承認や、感謝の言葉があるとモチベーションが上がる。ネガティブなフィードバックを受けるのは苦手。	☐ 周りからの感謝、承認 ☐ プロジェクト、コミュニティのリーダーシップを取る ☒ メールの返事がなかったり、名前を間違えらる ☒ ネガティブなフィードバック、批判

資質のプロファイリング（組み合わせから見た傾向性）

ストレングスファインダー®の資質は、上位資質が組み合わせり、その人の無意識の思考、感情、行動のパターンを形成します。

ここでは、上位10個の資質の組み合わせから見た傾向性、その他ポイントについて解説していきます。

〇〇〇〇さんのTOP10から見た一般的な傾向（強み）

☑ 特に初めて取り組むことに関してはどんな成果を出せば良いのかのゴールや落としどころを明確にし、幅広く関連する情報を集めます。そして、それを実行していく上で起こり得るリスクをあれこれと挙げ、どうやればそうしたリスクを回避し、かつ最も手数が少なく効率的に成果を得られるかを熟考し、納得してから取り掛かります。そして必要なことを抜け漏れなく実行して確実に成果を出します（最上志向 x 収集心 x 戦略性 x 内省 x 慎重さ）

☑ 知的好奇心が旺盛で、自分の知らなかったことを目にするするとそれをそのままにはしておかず、すぐにネット検索等で調べて情報を集めます。そしてさらに知りたくなったことは本を読んだり、講座やセミナーなどに参加して学びます。「どうせ学ぶならば」と名の通った一流の講師の下で学ぶ等質の高い学びを効率的に得ようとしします（最上志向 x 収集心 x 学習欲 x 戦略性）

☑ 時折一人になってじっくりと考える時間を取ります。特に様々な情報や知識をインプットした後は、それらを咀嚼し、腹落ちするまで考え続けます（収集心 x 学習欲 x 内省）

☑ 自分の得意とする分野でライバルに打ち勝ち、断トツでの一番を勝ち取るという目標ができると俄然やる気がアップします。目標達成のために何が必要なのかを様々な情報を集めつつ検討し、確実に勝てる方法を考えます（最上志向 x 収集心 x 戦略性 x 競争性）

☑ 着実に物事を進めていくために周囲の人と無駄な軋轢を生まないよう配慮します。様々なやり方やアイデアを思い浮かべつつ、周囲の人の発を招かないよう、より現実的な落としどころを探ります（戦略性 x 慎重さ x 調和性 x （着想））

☑ 物事の成り立ちや経緯を辿ることで今を理解しようとしします。何事も過去の自分の体験からやり方を考えたり、他の人がどうやって成果を出してきたかを調べたりして実績のあるやり方を今に適用しようとしします（収集心 x 原点思考）

☑ 自分の得意分野においてプロフェッショナルな人材として周囲から認められたいとの欲求があります。自分のオリジナリティを発揮しつつ高い成果を出し、自分が尊敬する人から認められるとやる気がアップします（最上志向 x 自我 x （着想） x （個別化））

資質のプロファイリング（組み合わせから見た傾向性）

〇〇〇〇さんのOKポイント／やる気アップ／得意

- ☑ 常に自分の知らない情報に触れられたり、新しいことを身につけたりできる環境にいると生き生きとします（最上志向 x 収集心 x 学習欲）
- ☑ 誰かに相談を受けたり、仕事を指示、依頼される際はどんな成果をだせば良いのかのゴールや落としどころが明確で、そもそもの経緯、背景が把握できる情報が十分に与えられると快適です（収集心 x 戦略性 x 原点思考）
- ☑ 何かを学んだり、多くの情報をインプットした後は、一人になってじっくり考える時間が取れると頭の中が整理されます（収集心 x 学習欲 x 内省）
- ☑ 自分にとって初めて取り組むことに関してはじっくり検討、準備する時間が取れると安心です（内省 x 慎重さ）
- ☑ 自分の得意とする分野で競い合うライバルがいるとやる気がアップします（最上志向 x 競争性 x 自我）
- ☑ チーム内で自分の意見が尊重され、むやみに否定されない環境にいると安心です（調和性 x 自我）
- ☑ 自分なりのオリジナルなやり方が尊重される環境だと快適です（最上志向 x 自我 x （着想））

〇〇〇〇さんのNGポイント／やる気ダウン／苦手

- ☑ 既に知っていることのみでできてしまう仕事ばかり与えられているとモチベーションが下がります（最上志向 x 収集心 x 学習欲）
- ☑ 十分な情報も与えられず、どこに向かえばよいのかの方向も示されないまま、ただ「やって」と言われても思考が回りません（収集心 x 戦略性）
- ☑ 初めてやることなのに、十分検討する時間もなく即断即決で進めていくことを強要されると安心して取り組みません（内省 x 慎重さ）
- ☑ 自分の不得意分野で成果（数値）を挙げることを求められてもやる気が出ません（最上志向 x 競争性）
- ☑ 自分の提案したことをことごとく否定されるとやる気が失せます（調和性 x 自我 x （着想））
- ☑ 仕事を指示、依頼される際にそもそもの経緯、背景などの情報が十分に与えられないとモヤモヤします（収集心 x 原点思考）
- ☑ 自分の出した成果をけなされたり、まっとうな評価を得られなかったりするとやる気が失せます（最上志向 x 自我）

ストレングスファインダー®の活かし方

資質はそのままでは強みとはなりません。

自分の持つ資質の傾向性を理解し、栄養を与え強みとして育てていく必要があります。

資質は言わば自分にとって使い勝手の良いツールのようなものです。

ツールの特性を十分理解し、自らマネジメントして活かしていくことで、自分らしく強みを発揮することができます。

才能 x 投資 = 強み

無意識に繰り返す
思考、感情、行動のパターン

練習、トレーニング
や学習に費やす時間など

常に完璧に近い
成果を生み出す能力

ストレングスファインダー®の生き字引とも言われた Curt Liesveld (故人) の残したストレングスファインダー®を活かす3つのステップです。

Learn it!

自分の資質を理解する



Love it!

自分の資質を好きになる



Live it!

自分の資質を強みとして
活かす

3つの“L”で、〇〇〇〇さんの人生がより光輝くものとなりますように！